

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 1 区分

【発行日】平成 17 年 8 月 11 日 (2005.8.11)

【公表番号】特表 2001-512408(P2001-512408A)

【公表日】平成 13 年 8 月 21 日 (2001.8.21)

【出願番号】特願 平 10-536242

【国際特許分類第 7 版】

C 0 3 B 40/00

B 2 2 F 3/11

C 0 3 B 23/03

【F I】

C 0 3 B 40/00

B 2 2 F 3/11 C

C 0 3 B 23/03

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 12 月 10 日 (2004.12.10)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

手 続 補 正 書

平成16年12月10日



特許庁長官 小川 洋 殿

1 事件の表示

平成10年特許願第536242号

2 補正をする者

名 称 ナムローゼ・フェンノートシャップ・ベーカート・
ソシエテ・アノニム

国 籍 ベルギー国

3 代理人 〒107-0052

住 所 東京都港区赤坂3丁目2番12号

赤坂ノアビル8階

電話 03-3586-0108 (代表)

氏 名 (6006) 弁理士 奥 山 尚 男



(ほか2名)

4 補正対象書類名

請求の範囲

5 補正対象項目名

請求の範囲

6 補正の内容

別紙の通り。



請求の範囲

1. ガラス物体(12)用のモールドイング部材(4, 9)用のカバーリング(1)であって、このカバーリングは、隣接するモールド部材(4, 6, 9)内のギャップ(11)と一致するアパーチャ(10)を有する、比較的コンパクトな不織布ファイバのウェブ(2)を含んでなることを特徴とするカバーリング。
2. 100回の圧縮サイクルの後のウェブ(5)の圧縮係数が20%以下、好ましくは11%以下であることを特徴とする請求項1に記載のカバーリング(1)。
3. 前記ウェブが、ステンレススチールのファイバを含んでなるニードルフェルトであることを特徴とする請求項1に記載のカバーリング。
4. 前記ウェブが、ステンレススチールのファイバを含んでなる焼結したウェブであることを特徴とする請求項1に記載のカバーリング。
5. 前記ウェブが、事前圧縮したニードルフェルトであることを特徴とする請求項1に記載のカバーリング。
6. 前記ウェブの厚さが10mm以下、好ましくは5mm以下であることを特徴とする請求項1に記載のカバーリング。
7. 前記ウェブが、金属ワイヤのメッシュまたは広がった金属シートと併用されることを特徴とする請求項1に記載のカバーリング。